

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

「ひのでのNHK 特集番組の書」

4月26日(土曜日)の深夜、日付が変わった27日0時~0時44分、NHKの「サイエンス0」という番組で「ひので」の特集番組があった。その番組では「ひので」プロジェクト長の常田教授を初めベテランから新進の多くの太陽研究者が「ひので」の成果を紹介、解説していた。出演者の中に新鋭の書家「武田双雲」がいて、「自分は科学そのものである」といい、「ひので」をイメージする「漢字1文字」を「波」という巨大な書(3mx3m)(写真1)に書き上げた。



写真 1

メインゲストは常田教授(写真2)だが、番組としての主役は「武田双雲」(写真3)だったように思えた。武田という書家がどれほどの人物か中桐は知らないが、新鋭書家のような。



写真 2



写真 3

「ひので」チームはこの3mx3mの巨大な書をNHKからもらってきているが、その大きさゆえに処置に困っている。そこでその話を聞きつけた中桐が、アーカイブ室でもらい受け、保存、展示を考えると提案した。

まずは、今年の特別公開で展示した後、しかるべき所に保存展示してはどうかと考えている。展示はその大きさゆえに屋内では可能な所は限られる。第1候補は総合情報棟玄関の吹き抜けの両側の壁の一方、第2候補はPMCの壁である。

まだ時間はある、検討していきたい。

後日談、「ひので」グループでは、「波プロジェクト」を発足させ、この書を「ひので」共同利用室に展示することを進めることになったと聞いている。